

社会福祉法人「JAいずも福社会」令和3年度 法人（本部）事業報告書

1. 全体概況

平成11年に設立以来23年が経過し、JAいずも福社会の5施設がともに情報共有しながら、地域に認められ開かれた施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすとともに、地域に根ざした福祉施設運営に取り組みました。令和3年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、コロナ禍、自学を中心に職員研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組みました。

また、全国的な「新型コロナウイルス感染拡大」に対しては、その防止対策の強化・徹底を図りましたが、8月と3月に利用者の感染者が発生し一部事業所においては休業余儀なくとなりました。

サービス活動増減差額は、3月末決算で前年比2,213万円増加しました。しかしながら、数年前に比べて、競合事業所の増加や各事業施設（大社・ぼてと）の低迷及び加算などによる事業収益の減少が影響しています。今後、事業の進捗に力点を置き進めていきます。また、魅力ある職場環境づくりによる人材確保と、引き続き研修等を通じた職員の資質向上への取り組みが重要と考えています。

事業実績 前年対比（3月末）

（単位：千円、％）

科目	R4年3月末	R3年3月末	前年同期増減	前年対比
利用者数（人）	80,929	82,434	-1,505	98.2
サービス活動収益(A)	665,174	666,897	-1,723	99.7
サービス活動費用(B)	608,613	632,433	-23,820	96.2
サービス活動増減差額(A)-(B)	56,561	34,463	22,097	164.1
当期活動増減差額	51,981	34,146	17,834	152.2

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福社会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 出雲市南部福祉センター(出雲施設内)を出雲市から譲受
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 職員研修の実施（コロナ禍で中止）
- ⑧ 教育広報活動
- ⑨ 令和3年度コロナ感染により事業所の休業（延べ12日）
- ⑩ 「みどりの郷大社」土地・建物の取得

3. 事業実施内容

① 役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 5回

評議員会 年 3回

監事会 年 7回（理事会・監査）

② 施設長会の開催（12回開催）

施設長会議を毎月定期的に開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。また、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる協議を行いました。

また、事務統合に向けて施設長・事務担当者合同会議を延べ9回開催しました。

③ 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④ 社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整はコロナの関係で中止となりました。

⑥ 役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的な参加予定でしたが、コロナ禍、中止となりました。

事業ごとの各種研修も中止、法人全体の研修も同様、中止いたしました。

⑦ 教育広報活動

全国経営協「情報公開ページ、JAしまね出雲地区本部ホームページ」への公開を行い、各施設について閲覧資料設置をしました。

⑧ 地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備につとめましたが、コロナ禍で交流は大社・出雲の施設において実施しました。

⑨ 職員の登用実施

正職員への登用試験を令和3年11月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和3年度清遊館事業報告書

1. 全体概況

平成16年度より、地域に認められ開かれた福祉施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため社会福祉法人「JAいずも福祉会」は組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすと共に地域に根ざした福祉施設の運営に取り組んできました。しかし、出雲市よりJAいずもが委託されております、特定高齢者対象とした「総合型介護予防通所事業」については、参加者の減少により、平成25年度から中止されることになりました。

公益的な地域社会福祉活動利用を中心に、出雲市社会福祉協議会など利用促進要請の働きかけを行いました。社協としての利用事業は無く、平成26年3月27日の評議員会ならびに、理事会を経て、平成26年度より清遊館運営を休止しています。

また、令和3年3月に出雲市へ申請していましたが「福祉施設等設備費補助金に係る財産処分」については6月7日付け承認があり、本年度中に取り壊しを開始し、次年度の5月中旬には完了する運びです。その後、すみやかに滅失登記を行い、定款変更を行ってまいります。

2. 主な事業実施事項

① 研修会等への貸出し。 無し

3. 事業実施内容

① 地域団体、研修会等への貸出し。 無し

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和3年度 不動産貸付事業報告書

1. 事業方針

本年度1月より不動産貸付事業を開始し、元JA平田支店跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業の「みどりの郷平田」へ補填を行いました。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施補填

「みどりの郷平田」の通所介護事業へ511,000円

4. 契約期間（開始令和4年3月24日から）

20年契約（事業用定期借地権設定契約証書）

5. 賃貸料金

- ・ 工事期間 245千円（1月19日～3月23日）
- ・ 開店月額 490千円（3月24日～3月31日）

6. 賃貸の場所及び面積

所在地 出雲市平田町2308番11

面積 489.82坪

7. 貸付先

(株)ファミリーマート

みどりの郷出雲・令和3年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和3年度は、新型コロナウイルスや風水害により、通所サービスや短期入所生活介護の利用が減少したため、収支にもかなりの影響がみられました。

新型コロナに関しては、サービス利用前に体調確認、検温を実施しマスクの着用や換気等の協力を頂いており、又、同居家族や県外から帰省される家族についても体調確認等を行いながら、感染が広がらないよう注意を図って対応しています。

その中で、居宅介護支援事業所への事業所訪問により各ケアマネジャーへの顔つなぎは今後も継続し、各部署で行っていきたいと思います。

1) 通所介護事業

新型コロナや風水害の関係で休業したり、報酬改定により取得できなくなった加算があり、前年と比べ収入が大幅に減少しました。

1月頃からは新規の利用者が増えており、少しずつ回復の傾向にあります。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は前年より減少となっています。

施設増加や職員体制の関係から新たな新規利用者を確保するのは難しい状況にあります。

3) 短期入所生活介護事業

短期入所の方でも、新型コロナウイルスの関係で予約者数に影響がみられました。介護者である家族の方たちが県外へ出ること自体控えておられることが、泊りでのサービスの需要の減少につながる一つだと考えられます。

4) 居宅支援事業

居宅支援事業は順調に回復傾向にあります。

3人体制で特定事業加算Ⅲを継続して取得しています。各部署と新規利用者の獲得へ向け協力しております。

5) 厨房

地元の食材を中心に献立を行いました。その他は通常通りでした。

6) その他（施設管理業務等）

出雲市高齢者福祉課との連携を図り、『交流棟』施設の清掃や周辺の草刈を実施しました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 \ 年度	令和3年度3月末			令和2年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	8,511	23.4	83,382	8,589	23.7	86,185	-78	99.1%	-2,803	96.7%
短期入所	6,124	16.9	75,189	6,657	18.3	76,816	-533	92.0%	-1,627	97.9%
居宅支援	1,113.0	3.1	16,535	1,028.0	2.8	14,646	85.0	108.3%	1,889	112.9%
訪問介護	5,214	14.4	18,515	6,055	16.7	20,486	-841	86.1%	-1,971	90.4%
合計	20,962.0		193,621	22,329.0		198,133.0	-1,367.0	93.9%	-4,512	97.7%
サービス活動増減差額			27,230			21,340			5,890	127.6%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R 3	4月前半	お花見ドライブ
	5/20	斐川公園つつじドライブ 弁当
	5/28	ビンゴ大会
	6/18	ちまき作り
	7/6	七夕飾りつけ
	7/7	七夕会
	7/7	七夕会 巻き巻きゲーム
	7/10	おやつ作り
	7/17	絵手紙
	9/5	おはぎ作り
	9/20	敬老の写真撮影会
	10/16	出雲市内ドライブ
	10/25	紅葉ドライブ わかあゆの里
	10/31	菊花展（湖陵町）
	11/1～/5	菊花展（湖陵町）
	11/16	わかあゆの里ドライブ 写真撮影会
	11/23	おやつ作り
	11/24	施設長によるマジックショー
	12/10	おでん鍋昼食会
	12/11	クリスマス会
	12/19	年末お楽しみ会
	12/25	クリスマス会
	12/28	餅つき
R 4	1/1～/3	新年会 絵馬作り
	1/5	書初め、福笑い、民謡、カラオケ
	1/7	新春お楽しみ会
	1/10	おでん鍋昼食会
	1/12	書初め、福笑い、民謡、カラオケ
	2/3	節分祭（豆まき）
	2/10	おでん鍋昼食会
	2/12	雪合戦ゲーム、おやつ作り
	2/14	バレンタイン企画
	2/27	雪合戦ゲーム、たこ焼き風ホットケーキ作り
	3/3	ひな祭り
	3/18	お彼岸企画 ぼたもち作り
	3/24	おやつ作り

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

特定事業所加算Ⅲ（1件あたり、3,000円）の加算を継続して取得しています。
市役所からの新規依頼の他、総合病院からの依頼の方も以前と比べ増えている状況です。
施設入所や亡くなられた利用者の方もおりましたが、昨年と比べて利用者数は増加しました。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,199	1,028	1,113	92.8%	108.3%
事業収入	17,438	14,646	16,535	94.8%	112.9%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

通所介護では、年2度にわたる新型コロナウイルス感染や自然災害などもあり、利用者数が前年度実績に届きませんでした。さらに、介護保険報酬改定により加算の単位の減少もあり、収支にも影響がみられました。

個別機能訓練加算や科学的推進体制加算など、リハビリにも力を入れており、専門職のいる事業所として少しずつ利用者の増加につながっています。

今後も、利用者の心身の維持改善に向け取り組んでいき、満足度を高める施設を目指していきます。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,561	8,589	8,511	99.4%	99.1%
事業収入	87,854	86,185	83,382	94.9%	96.7%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

新型コロナウイルスの影響もあり、前年度より利用者の予約が減少傾向にあります。泊りでのサービスを避けたり、介護者である家族が県外へ出掛けることを控えていることが需要が減る要因だと考えられます。

新規利用者の獲得に向け、利用者様・家族様の希望に答えられるよう努めます。

また、積極的に新規利用者を受け付け、契約者数を増加を目指します。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,626	6,657	6,124	92.4%	92.0%
事業収入	79,861	76,816	75,189	94.1%	97.9%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

介護力の不足や高い医療ニーズにより、施設入所や入院することで支援が終了するケースが多くみられました。このような高齢者が少しでも長く在宅生活を継続するため日常生活における健康面、精神面を安定させることや、各関係機関と密に連携しながらサービスの提供に努めました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,083	5,410	4,741	93.3%	87.6%
事業収入	18,119	18,405	16,950	93.5%	92.1%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数、事業収入ともに前年度実績を超えることができませんでした。
引き続き、現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施していきます。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	622	645	473	76.0%	73.3%
事業収入	1,741	2,080	1,565	89.9%	75.2%

みどりの郷湖陵・令和3年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和3年12月に通所介護に温泉を引く工事を行い令和4年1月から温泉入浴を実施して、利用者に大変好評です。

コロナ感染予防対策を行い、利用者、職員共に大きな問題なく事業活動出来ました。

介護保険事業収益については、前年度を下回ってしまいました。訪問介護、通所介護の利用者数減が大きく影響しています。

1) 通所介護事業

利用者数は、前年数・目標数に届かず、利用者数減であったので、介護保険事業収益も減。

令和4年1月から事業の中心を担う副主任を据え、現場が活性化するように体制を構築しています。

2) 訪問介護事業

本年は利用者数、事業収入共に前年と目標数を下回りました。

頻繁に訪問していた方が入院や入所して利用中止になったのが大きな痛手です。

3) 短期入所生活介護事業

前年度利用者数は越えられませんでした。介護保険収益は前年を若干上回りました。

要介護が高い利用者が多かったのが収入増につながりました。

4) 居宅支援事業

令和4年3月から3名体制で加算も特定事業所加算Ⅲになってしまいました。

今後3名体制で新規利用者を早急に数多く獲得していくことを目標にしていきます。

5) 厨房

常勤2名、非常勤4名で日々の食事提供行いました。

定期的にイベント食やおやつ作りにも力を入れました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和3年度3月末			令和2年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	7,223	19.9	68,934	7,402	20.4	68,761	-179	97.6%	173	100.3%
短期入所	6,340	17.4	74,253	6,377	17.5	71,306	-37	99.4%	2,947	104.1%
居宅支援	1,282.0	4.1	19,748	1,274.0	4.1	19,654	8.0	100.6%	94	100.5%
訪問介護	5,367	14.8	22,204	5,688	15.7	23,423	-321	94.4%	-1,219	94.8%
合計	20,212.0		185,139	20,741.0		183,144	-529.0	97.4%	1,995	101.1%
サービス活動増減差額			12,631			2,040			10,591	619.2%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月】	【活動内容】
R3	4月	調理レク（短期入所）
	5月	作品づくり（短期入所） 浜游自然館へドライブ（通所） 母の日プレゼント
	6月	みどりカフェ（通所） 父の日プレゼント（マスク・メッセージカード）
	7月	七夕祭（短期入所） 手作りおやつようかん（通所）
	8月	DVD鑑賞（短期入所） 盆踊り（通所）
	9月	敬老会（職員による出し物・プレゼントあり）
	10月	運動会（短期入所） 紅葉ドライブ（通所） 音楽の秋（職員による演奏） 紙皿製作、さつまいもクッキング（通所）
	11月	ドライブ（短期入所） 常楽寺菊花展見学 自衛消防訓練（総合訓練） 3居宅合同研修会zoom（やまゆり・たき・湖陵・あんしん）
	12月	クリスマス会（短期入所） あんしん支援センター居宅研修会 3居宅合同研修会zoom（やまゆり・たき・湖陵・あんしん）
	R4	1月
2月		自衛消防訓練（総合訓練） 節分（短期入所） バレンタインチョコ
3月		ひな祭り（短期入所） 3居宅合同研修会、振り返り対面（やまゆり・たき・湖陵・あんしん） 集団指導zoom

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

令和4年2月末にケアマネ1名異動となりそれまで取れていた特定事業所加算Ⅱ

(利用者一人あたり4,000円)が特定事業所加算Ⅲ(利用者一人あたり3,000円)となりました。

令和3年度の目標利用者数には44件足りませんでした。

ケアマネ3人となり、受け皿的には少なくなりましたが、利用者の状況によって発生する加算である、退院時・退所加算や入院時情報連携加算等確実に算定しています。

特定事業所加算算定要件でもある、24時間連絡がとれる体制づくり、週1回のミーティング開催、個別の目標設定に対してそれぞれが研修に参加し資質向上にも努めました。

サービス活動増減差額は、前年比1,548千円減となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,324	1,274	1,282	96.8%	100.6%
事業収入	20,451	19,503	19,587	95.8%	100.4%

(イ) 通所介護事業(予防含む)

本年度は一日平均19.7人(前年対比0.6人減)今年度目標人数22.0人を達成することができませんでした。令和4年1月に当施設の入浴場に温泉水を引き、他施設との差別化を図りました理学療法士も配置して機能訓練も充実するようにしています。

コロナ感染対策(3密防止、検温、県外外出の聞き取り等)を継続して行い、感染対策については、今後も実施していきます。

サービス活動増減差額は、4,101千円増となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,030	7,402	7,223	90.0%	97.6%
事業収入	81,087	68,767	68,824	84.9%	100.1%

(ウ) 短期入所生活介護事業(予防含む)

本年度一日平均17.4人(前年対比0.1人減)本年度目標人数17.0人は達成することができました。

事業収入について、目標としていた数字には届きませんでした。前年額より増加していました。前年に比べ利用者の介護度別で介護4、5の方が増えたのが要因である。

コロナについて当施設でも感染予防に努めました。面会は必要最小限として人数の制限も行いました。サービス活動増減差額は、8,062千円増となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,205	6,377	6,340	102.2%	99.4%
事業収入	77,557	70,366	74,238	95.7%	105.5%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

本年度一日平均13.6人（前年対比1.6人減）本年度目標人数17.0人には及びませんでした。事業収入も利用者減が影響して減少しました。サービス実施地域が広い分移動の負担が大きいため訪問順や、地域別訪問等工夫して訪問ルート作成しています。

引き続き加算率の高い特定事業所加算（Ⅰ）の加算を取得することが出来ました。

サービス活動増減差額は、617千円減となりました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	6,205	5,542	4,962	80.0%	89.5%
事業収入	23,383	22,315	20,621	88.2%	92.4%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

前年度利用者数・事業収入を、本年度は共に大きく増加しました。

引き続き現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施していきます。

サービス活動増減差額は、593千円増となりました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	192	146	404	210.4%	276.7%
事業収入	571	583	1,521	266.4%	260.9%

みどりの郷平田・令和3年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所後、18年目になります。年々、経営環境は厳しくなりますが、経営の安定化を目標に業務改善と職員体制の確保に努めました。業績面は特に訪問介護の上半期が競合により利用者数減少となりましたが、下半期は増加に転じ他の全ての事業において前年を上回る収入となりました。感染症拡大の影響も年度当初にとどまり、サービス活動増減差額も昨年度を大きく上回りました。

1) 通所介護事業

上半期は感染症の拡大もあり利用者数、及び収入が伸び悩みました。その後は堅調に推移し、職員体制の確保も問題なく行えた事で、更に利用者数が増加致しました。1月以降は荒天と利用者の入院増により業績が下降傾向でしたが、昨年対比で下回る事はありませんでした。

2) 訪問介護事業

上半期は近隣事業所との競合もあり利用者数は減少となりました。下半期には競合事業所で職員の退職が続き、当事業所は逆に職員を確保できた事から新規利用者数・収入共に大きく増加しました。

3) 居宅支援事業

出雲市役所・高齢者あんしん支援センターと連携を図り、新規利用者の紹介を多数受けました。前記の他、ケアマネの採用・上位加算の算定により収入も大きく増やす事ができました。

4) 厨房

大きな修繕も無く、目標の業務の効率化に取り組んでおります。職員の欠員等もありませんでした。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和3年度3月末			令和2年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用者数	収入	利用者数	1日平均利用者数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	9,554	26.2	85,810	9,484	26.0	82,535	70	100.7%	3,275	104.0%
居宅支援	1,369.0	4.4	20,477	1,350.0	3.2	19,573	19.0	101.4%	904	104.6%
訪問介護	10,263	28.1	39,016	10,057	27.6	34,713	206	102.0%	4,303	112.4%
合計	21,186.0		145,303	20,891		136,821	295.0	101.4%	8,482	106.2%
サービス活動増減差額			30,876			26,471			4,405	116.6%

2、主な活動報告（施設全体）

【実施月日】	【活動内容】
R 3 5/6	木綿街道こいのぼり見学ドライブ
5/9	通所介護 介護技術指導施設内研修
5/18	地域ケア個別会議
6/9	ちまき作り
7/21～26	一式飾りドライブ
8/9	通所介護 業務改善施設内研修
8/22～28	夏祭り
9/19～9/25	敬老会
9/22	島根県介護支援専門員協会管理者向け研修会（web研修）
10月	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校実習 中止
10/26	自衛消防訓練
11/22	出雲市立平田中学校1年生「働く人々インタビュー」紙面対談
11/14～21	一畑薬師方面（紅葉）ドライブ
11/15	通所介護 業務改善施設内研修
11/28	認知症ケアフォーラムin出雲（居宅介護支援参加）
12/8	居宅介護支援事業所研修会「お金に関する困りごと」
12/19～25	クリスマス・忘年会
12/23	施設内研修 交通安全動画視聴研修
R 4 1月	出雲医療看護専門学校実習 中止
1/1・2	宇美神社初詣
1/16	とんどさん
2/3	節分（豆まき）
2/24	通所介護 事故防止施設内研修
3/25	出雲市介護保険サービス事業者集団指導（web会議）
3/6	自衛消防訓練（日中、利用者参加型訓練）
R 3 4月～	新型コロナウイルス感染症の影響で予定していたボランティアさん等の参加型イベント中止。

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

今年度末3月よりケアマネを1名増員し上位加算である特定事業所加算Ⅱの算定を開始致しました。24時間の連絡対応や定例会議、個別の目標設定に対しての研修参加等で資質の向上に努めました。市役所、高齢者あんしん支援センターとの連携を密にし新規利用者の紹介を多数受けております。1ヶ月約113.5件、一人あたり約35件の実績になっております。利用者数は前年比101.4%、事業収入は前年比104.6%、サービス増減差額前年比482千円増となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,361	1,350	1,369	100.6%	101.4%
事業収入	19,779	19,573	20,477	103.5%	104.6%
増減差額		2,032	2,514		123.7%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

年度当初は感染症拡大の影響もあり利用者数が伸び悩みましたが、徐々に回復し実績を押し上げました。年末以降は荒天による利用控えや利用者の入院増により実績は下降傾向でした。他、年度末に向かい利用者の重度化で平均要介護度が上昇し介護量が増え、職員の人件費が増えております。又、車輛更新費用・駐車場関係費用の支出もあり収入支出共に増えております。今後も安定した事業継続の為、業務内容の見直し、人員体制の確保を優先して継続致します。利用者数は前年比100.7%、事業収入も前年比103.0%、サービス活動増減差額前年比1,236千円減となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,574	9,484	9,554	99.8%	100.7%
事業収入	83,332	82,535	85,810	104.0%	103.0%
増減差額		17,691	16,455		93.0%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

上半期は近隣地域にある訪問介護事業所との競合が激しくシェアを落とし、利用者数は減少致しました。業務量全般的に大きく増える事は少なく利用者の取り合いになっておりました。また訪問介護を1日複数回サービス提供を受けておられる方は特に入院や施設入所等でサービスの終了が多く見られます。下半期にかけて競合事業所で職員の退職が相次いだ他、当事業所は職員を増員できた事で訪問件数・収入共に急回復致しました。

結果、利用者数前年比101.4%、事業収入前年比106.7%、サービス活動増減差額前年比3433千円増となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,999	8,918	9,045	100.5%	101.4%
事業収入	30,618	30,858	32,672	105.9%	106.7%
増減差額		4,253	7,686		180.7%

(エ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

介護保険制度での限度額を超える部分を障がい福祉サービスで利用される方があり、前年度実績を超える事業収入になりました。利用者人数は少なく業務量に波があります。家事並びに生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施致しました。利用者数前年比110.3%、事業収入前年比170.5%となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	735	728	803	109.3%	110.3%
事業収入	3,480	3,455	5,891	169.3%	170.5%
増減差額		2,359	3,997		169.4%

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険制度利用者の補完的な役割として事業展開を行っております。介護保険の限度額を超える場合や介護保険制度では実施が難しい内容の支援を行っております。計画的な利用が少なく、目標が立て難い面はありますが前年度を超える利用がありました。利用者数前年比101%、事業収入前年比113.3%となりました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	411	411	415	101.0%	101.0%
事業収入	376	400	453	120.6%	113.3%
増減差額		136	221		162.5%

(カ) すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、令和元年度以降、依頼はありませんでした。

みどりの郷大社・令和3年度 事業報告書

1 事業全体概況

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で16年目を迎えることができました。

コロナ禍2年目は変異ウイルスの影響で感染がより身近なものになりました。職員や利用者感染者は出ませんでした。濃厚接触者となり出勤停止やサービス利用をお断りするケースがありました。その様な中で事業を休止することなく継続が出来た事は幸いでした。

駐車場及び建物下の土地と倉庫の購入をしました。今後は現在の事業と新たな事業も含めて有効利用の方法を検討したいと思います。

1) 通所介護事業

延べ利用者数が前年比で290人増となりました。新規が21件あった一方で終了と入院で20件あり一進一退でした。重度の方の利用が減ったのも減収の要因です。コロナワクチン接種や感染予防のため利用自粛も多数ありました。

2) 訪問介護事業

延べ利用者数が58人減少しました。収入増となっているのは処遇改善加算の加算率の変更によるもので実質収入減となりました。

4) 居宅支援事業

特定事業所加算の算定に必要な有資格者が不在で、10ヶ月間算定出来ず大変厳しい年度でした。令和2年度末に職員の施設間異動があった際には契約利用者も同時に異動したケースがあり年度始めに利用者数が減少しました。単年度で18件増となりましたがそれでも受枠に余裕がある状態です。

5) 厨房

開所以来初めてお膳(トレイ)を一新しました。白い食器が生える色に変更したことが利用者さんから好評を頂きました。厨房職員数3名を4名に増員し、コロナ感染等有事の際に対応出来る体制としました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 年度	令和3年度3月末			令和2年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均利用数	収入	利用者数	1日平均利用数	収入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	6,283	17.2	57,015	5,993	16.4	56,315	290	104.8%	700	101.2%
居宅支援	910	2.9	11,042	942	3.0	12,801	-32.0	96.6%	-1,759	86.3%
訪問介護	4,363	12.0	16,967	4,421	12.1	16,478	-58	98.7%	489	103.0%
合計	11,556		85,024	11,356		85,594	200.0	101.8%	-570	99.3%
サービス活動増減差額			82			-5,204			5,286	528.6%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月日】	【活動内容】
R3	4/14	職員による溝掃除・草取り
	4/16～22	お抹茶会（抹茶と生菓子の提供）
	5/20～24	若草オムレット作り
	6/9～14	外出 浜遊自然館付近の親水池花菖蒲見学
	7/15～17	オリンピック（スリッパとばしなど競技4種）
	8/15～21	ドリンクバー（脱水予防を目的とした冷たい飲み物のサービス提供）
	9/15	避難・通報・消火訓練
	9/16～18	敬老会
		職員による出し物（大正琴・歌謡・舞踊・鼻笛・手品）
	11/17～21	芋もち作り
	12/22～27	クリスマス会
		職員による出し物（大正琴・歌謡・舞踊・鼻笛・手品）
R4	1/19～23	おしるこ提供
	2/16～20	お楽しみティータイム（お菓子は盛り皿から選んで頂く）
	3/22	避難・通報・消火訓練

3、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

R3年度4月～1月までの10ヶ月間主任ケアマネの有資格者不在（施設間異動による）のため、特定事業所加算の算定が出来ませんでした。主任ケアマネ研修を終了してR4年2月から特定事業所加算Ⅲの算定を行いました。

事業計画は職員2名体制を想定していましたが、加算に必要な3名体制を早期に実現できたにもかかわらず、新規契約件数の伸び悩みが見受けられました。

また、前年実績を下回った理由として職員の施設間異動の際担当利用者ごと異動した事も一因と考えられます。新規を受け、入所等で終了者があり一進一退ある中で18件の増でした。今後も市役所を訪問した際は新規の紹介のお願いをします。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計対比	前年対比
利用者数	928	942	910	98.1%	96.6%
事業収入	10,205	12,801	11,042	108.2%	86.3%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

利用者数が前年比で290人増（日平均0.8人増）です。事業収入は700千円の増となりました。しかしながら定員25名に対して平均利用17.2人、稼働率としては69%と低迷が続いています。要因としては特に日曜日の利用が1桁台と少なく平均値を引き下げているのが現状です。日曜日を除くと稼働率は75%となります。

見えてくる課題としては、日曜利用を増やす取り組みが必要だと言えます。事業所紹介の広報を地域に配布したり、居宅事業所への空き情報を配る際に日曜日を強調することでわずかではありますが増加の傾向がみられるようになりました。今後もPRを継続してまいります。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計対比	前年対比
利用者数	6,393	5,993	6,283	98.3%	104.8%
事業収入	60,861	56,315	57,015	93.7%	101.2%

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

訪問件数が前年比で58件の減となりました。事業収入で前年比増となっているのは介護職員処遇改善加算率が8.2%増になったことによるもので実質収入減です。要因としては、先々の職員体制に不安があり積極的な新規の受け入れが出来なかった事にあると考えられます。これにより、空き情報等のPRが出来ませんでした。しかしながら、職員とよく話し合い4年度をはじめ、その先の体制づくりに目途が立ち2月から事業所回りを始めました。近隣では訪問介護事業所が休止する中、地域に貢献できる事業所として一躍を担えるよう努力して参ります。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計対比	前年対比
利用者数	4,725	4,421	4,363	92.3%	98.7%
事業収入	19,615	16,478	16,967	86.5%	103.0%

ぽてとはうす・令和3年度 事業報告書

1 事業全体概況

牽引役であるB型の加算廃止で事業収益が大きく減という結果となりました。

また、令和4年3月に当事業所で発生した「新型コロナウイルス感染症」により、2日間の休業や、不安感からの理由による休みがあり、出勤率が低下したのも一部の要因となりました。

1) 就労継続支援事業

令和3年4月からの施設外就労加算廃止により350万円程度の減収となりました。

一方、施設外就労自体は好調であり利用者様の工賃向上に貢献する事ができました。

令和3年度利用者平均工賃16,356円(令和2年度15,902円) 昨年比454円 102.8%

2) 共同生活援助事業

利用者様の支援区分変更(4→5)等があり収益は若干の増でした。

ただし、定員を満たしている訳ではなく、入居拡大の為には職員(世話人)の確保が必要となります。

3) 相談支援事業

利用者様の増減は▲1名でした。引き続きB型事業、共同生活事業との連携を図って参ります。

4) その他

令和3年度に始まった収益事業を活用し、遊休物件(かもす)の貸付先を模索中です。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 年度	令和3年度3月末			令和2年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均利用数	収 入	利用者数	1日平均利用数	収 入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
就労継続	4,536	18.8	41,467	4,707	19.5	47,353	-171	96.4%	-5,886	87.6%
共同生活	2,428	6.7	12,838	2,347	6.4	13,222	81	103.5%	-384	97.1%
相談支援	49	—	755	63	—	1,195	-14	77.8%	-440	63.2%
合計	7,013.0	—	55,060	7,117	—	61,770	-104.0	98.5%	-6,710	89.1%
サービス活動増減差額	2,186			8,762					-6,576	24.9%

2、主な活動報告（施設全体）

	【実施月】	【活動内容】
R3	4月	花見
	6月	健康診断
	7月	消防部分訓練
	9月	バーベキュー（敷地内駐車場）
	10月	遠足（三瓶山）
	11月	消防総合訓練
	12月	クリスマス会
R4	1月	新年会
	2月	節分祭（恵方巻）

3、主な実施事項

（ア）就労継続支援事業

施設外就労加算は廃止となりましたが、全就労先様との交渉により請負単価UPのご快諾を頂き、利用者様平均工賃が16,356円となり、前年比454円向上いたしました。また、養護学校実習生を1名受け入れました（2名コロナで中止）。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,707	4,707	4,536	96.4%	96.4%
事業収入	47,353	47,353	41,467	87.6%	87.6%
増減差額	10,079	8,398	3,177	31.5%	37.8%

（イ）共同生活援助事業

年度中での利用者様の支援区分変更等があり、僅かに増となりました。今後も利用者様増の為、他事業所との連携を行って参りますが、同時に常勤換算上の職員確保が難しい面があり、現在も課題となっております。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	2,347	2,347	2,428	103.5%	103.5%
事業収入	13,222	13,222	12,838	97.1%	97.1%
増減差額	2,189	2,673	1,533	70.0%	57.3%

（ウ）相談支援事業

前年度より利用者数微増。相談支援事業単体での収益（利益）の確保は困難であり、B型及び共同生活と一体、もしくはバックアップ的な事業として運営しております。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	63	63	49	77.8%	77.8%
事業収入	1,195	1,195	755	63.2%	63.2%
増減差額	-2,192	-2,310	-2,524	-	-